

2026年1月15日

関東高等学校・中学校ゴルフ連盟

男子ロッカー内で発生した重大な施設損傷事案について

平素より当連盟の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、1月13日（火）に開催された関東中学校ゴルフ選手権冬季大会 決勝において、男子ロッカー室内の壁を蹴り、破損させるという極めて悪質な行為が発生いたしました。

発生時刻は、午後2時から午後2時30分の間と推定されております。

本行為は、ゴルフ場という公共性の高い施設に対する明確な破壊行為であり、決して許容されるものではありません。この結果、大会会場である鳩山カントリー倶楽部様に多大なるご迷惑と負担を強いる事態となりました。連盟として、今回の事案を極めて深刻かつ重い問題として受け止めております。

特に、今回のような行為が繰り返すと、ジュニアゴルファーのゴルフ場利用そのものが危ぶまれます。また、大会運営の継続・練習ラウンドの受け入れ・今後の会場提供などにも多大な悪影響を及ぼす恐れがあります。

また、本件に関わった当該選手本人は、ただちに連盟へ名乗り出るよう強く求めます。自らの行為から目を背けることは、同伴競技者や大会関係者をさらに傷つけ、ジュニアゴルフ全体の信用失墜を招きます。

なお、本件は器物損壊事案として、警察の捜査の導入を検討しております。それを踏まえ、速やかな申し出と誠実な対応を強く求めます。

このような不誠実で規律を欠いた行為は、二度と起こしてはなりません。全選手に対し、施設の尊重、品位ある行動、競技者としての責任を改めて強く求めます。

当連盟としても、今回の事案を厳粛に受け止め、再発防止に向けた指導と教育体制の強化を徹底してまいります。

今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

現場の写真

